

町史「通史編」第二編近世では、江戸時代として、慶長三年（一五九八）上杉氏が会津に去った後から、慶応四年（一八六八）の北越戊辰戦争までを扱います。

町史「通史編」の「第二編近世」では、江戸時代として、慶長三年（一五九八）上杉氏が会津に去った後から、慶応四年（一八六八）の北越戊辰戦争までを扱います。

- 第一章 村の成立と支配
- 第一節 村のなりたち
- 第二節 領主と支配
- 第二章 町と村
- 第一節 川と潟のほとり
- 第二節 大野の町
- 第三節 人々の暮らし
- 第三章 時代のかわりめ
- 第一節 幕末の村から
- 第二節 北越戊辰戦争

この時代には、江戸に幕府が

あり、地方には藩があつて、村や町を領分としておさめていました。黒埼地域の村々については、おおまかにいって、北部が新発田藩領、西部が村上藩領、金巻・大野が池之端領だったといえます。

私たちの郷土は、中ノ口川や信濃川などの大河がながれ、多

くの潟が存在していました。その上で、人々のさまざまな生活がいとまれてきました。なによりもまず、水との関わりをぬきにして、歴史を語ることはできないでありましょう。

身近な郷土のことですから、いろいろな疑問がうまれてきます。

わたしたちの村や町の始まりは、いつから確かめられるのでしょうか。

人々はどんな生活をしてたのでしょうか。

水の中に浮かんだようなこの地域が、広々とした田畑に生まれ変わるには、先人のどんな苦闘があつたのでしょうか。

大野の町と、月六回ひらかれる市場は、いつどのようにして、生まれてきたのでしょうか。

近代への激動の時期に、先人はどのような夢をえがいたのでしょうか。

江戸時代をとりあげるにあたっては、こうした疑問から出発しました。ぜひ、一緒に考えてみていただきたいと思

一枚の写真

緒立八幡宮には、石灯籠が何基ありますが、それらの中に江戸時代の年号が入ったものが見られます。

写真のものは、天保九年（一八三八）八月十五日、黒鳥村の庄屋であつた鷲尾家のご先祖が奉獻したもので、村中で奉獻したものと向かい合っています。

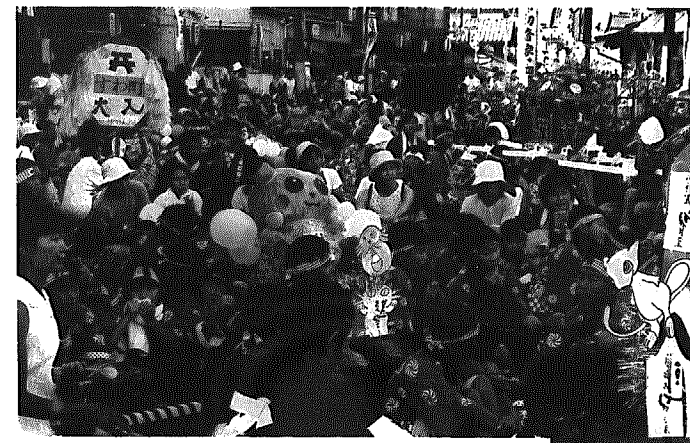
当時の人々の信仰心をしのぶことができます。



子供みこし会議



昨年の子供みこし さあ担ぐぞ！



毎年子供みこしの活動にご協力、ご支援くださりましてありがとうございます。

今年も去る5月17日、「黒埼まつり子供みこしがやがや会議」が行われました。今回は新しくときめき1丁目、ボーイスカウト黒埼第1団、興野保育所の皆さんが参加され、出場して下さる子供みこしの数は全部で17騎、参加児童数は400人を超えそうです。昨年の反省を活かし、各団体の方々よりご協力いただき、事故のないようスムーズに、また今年もちょっと工夫しようよといったことをこの会議で一つずつ皆さんと考えていこうよということで、この後2回の会議が予定されています。団体の代表の方々にはお願いすることがたくさんありますが、皆さんとても協力的に行動してくださり大変助かっております。

暑い夏にみんなで作った！ 食べた！ ケンカした！ がんばった！ いつもとはまた違う、まったくいい顔の子供たち。でも知ってましたか？ 本番当日、子供たちよりとびっきりニコニコしているのはお父さんお母さんだったりするのです…よ。

子供みこしスタッフ今年もがんばります。

子供みこしスタッフ 鳥原 前田広子

やかた竿燈に向けて Part 33

スポーツ大会

◆新潟県ラジボール卓球大会（5月21日、中魚沼郡川西町体育館）

70代の部 ②浅妻敬次郎（3勝1敗）④石川取（1勝3敗）

※ラジボール卓球紹介 読んで、字の通り、大きなボールで卓球をすることです。

直径44mmで、普通の球より6mm大きいことになる。スピード、変化球共に鈍い。打つと沈む感じがするので、体をしっかり使い、体全体でボールを打つことです。手先だけで打つとミスしやすい。運動量もあり、中高年の健康に適している。やっているうちに、面白く、楽しくなり、元気の源です。最近全国的に普及している。毎週火・金の午後、総合体育館でやっています。遊びに来て下さい。（浅妻）

◆黒埼町少年相撲大会（5月21日、保健センター）

1年生の部 横綱・種村正俊、大関・時田遼介、関脇・石川敬寛、小結・小川航 2年生の部 横綱・和田丈一郎、大関・那須野亮介、関脇・阿部元 3年生の部 横綱・石川和憲、大関・間俊仁、関脇・岡田恭平、小結・五十嵐麟太郎 4年生の部 横綱・田中彰、大関・斉藤亮司 6年生の部 横綱・近藤俊彦、大関・尾崎明人

◆第3回黒埼町近郷中学校女子バスケットボール大会（5月28日、総合体育館）

優勝・五泉中②石山中③東石山中